



子どもの学習を支える
家庭学習の手引き



玄海町立値賀小学校

1・2年生では



1・2年生は、基本的な生活習慣や学習習慣を身につける大切な時期です。学校での生活や学習に必要な習慣を家庭でもしっかり身につけさせて下さい。

基本的な生活習慣を身につける

「早寝・早起き」「規則正しい食事」「朝の排便」など生活のリズムを習慣化することが学校生活を気持ちよく過ごすために必要なことです。

9時には就寝、登校1時間前に起床を心がけて下さい。また、テレビやゲームの時間についても家庭にあった約束をつくるのが大切です。

基本的な学習習慣を身につける

「正しい姿勢で座る」「鉛筆を正しくもつ」「宿題をする」「明日の準備をする」「身の回りの整理整頓をする」といったことが学習の基礎となります。

鉛筆は授業時間分を用意し、毎日削っておくことも心がけて下さい。

家庭での支援

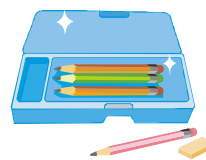
勉強時間はテレビを消しましょう。また、勉強する場所の整理整頓をして、集中して勉強できる環境をつくって下さい。

ランドセルの中を確かめてください。学校からの便りを渡しているか、明日の準備がしっかりできているかなど一緒に確かめてください。次第に自分でできる習慣が身につきます。

必ず宿題を最後までやり遂げさせて下さい。宿題をきちんとする習慣が家庭学習の基本です。

生活の中で勉強したことを活用させて下さい。
時計を読ませる、道路標示などの漢字を読ませる、九九で数を数えるなど勉強したことを生活の中で確かめて下さい。

子どもの話を聞いて、できるようになったこと、繰り返し練習したことなど子どもの成長を見つけてほめて下さい。



家庭学習の基本

1日30分の家庭学習を

宿題を含めて、1日に30分程度の勉強を毎日続けさせることが大切です。急に30分は無理なので、少しずつ時間を伸ばしていくことを心がけてください。また、話を落ち着いて聞くことも学校生活には欠かせないことです。家庭でも家族の話をしっかりと聞く態度を育ててください。

< 国語 >

- ・教科書を「、」や「。」に気をつけて、すらすら読めるようになるまで音読の練習をさせることが国語の基本の力を育てます。
- ・文字の形や筆順、「止め」「はね」「はらい」に気をつけて、平仮名や片仮名、漢字の練習をすることで、正しく美しい字が書けるようになります。
- ・正しい姿勢と鉛筆の持ち方に気をつけてください。全ての学習の基本になります。
- ・好きな本を読ませたり、時には読み聞かせをしたりすることが、読書好きの子どもを育てます。本に親しむ習慣をつくってください。



【1年生】80字の漢字を勉強します。

【2年生】160字の漢字を勉強します。

< 算数 >

- ・丁寧な文字で正確に計算することを心がけさせてください。
- ・指を使う計算から頭の中で計算できるように少しずつ進めてください。
- ・正確にできるようになったら、少しずつ早く計算できることをめあてとして取り組ませてください。
- ・教科書やドリルの問題を繰り返し解くことが大切です。間違った問題はやり直しをすることも学習習慣として大切です。
- ・長さや水のかさの単位を生活の中で意識づけさせてください。ジュースの量や背の高さ、足の大きさなどと結びつけることが確実な理解につながります。



< その他 >

- ・楽しかったことやうれしかったことなどを絵や文で日記に書くことは、国語の総合的な力を伸ばします。
- ・生き物を飼ったり、草花を育てたり、観察をしたりすることも大切です。
- ・お手伝いをする中で、多くのことを学びます。また、家族の一員として自分にも果たすべき役割があることを自覚させます。



3・4年生では

自主的に学習する習慣を身につける大切な時期です。ゲームやテレビなどへの関心が高まり、行動範囲も広くなることから、つつい楽しいこと、楽なことに流されがちです。この時期にこそ、時間を決めて勉強させることが大切です。

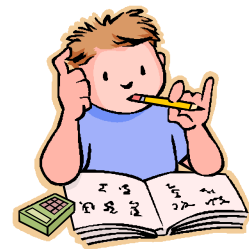
規則正しい生活を守らせる

「夜更かし・寝坊」「テレビやゲームの長時間化」など生活習慣が乱れやすくなります。9時半までには寝て、登校1時間前には起きることを心がけさせて下さい。



自主的な学習習慣の基礎を身につける

「時間を決めて勉強する」「机や机の周りを整頓する」など低学年の時に、声をかけていたり、手伝ってもらっていたりしていたことを自分でできるようにすることが大切です。



家庭での支援

学習机で勉強させて下さい。テレビやゲームなどの誘惑の多い環境やお菓子を食べながらではつつい怠けてしまいがちです。学習机で取り組ませして下さい。

机や勉強場所の整理整とんを心がけさせて下さい。何がどこにあるのか分からない、ノートを広げるスペースもないようでは、勉強する意欲もわきません。

温かい声かけをしてください。昨日より一歩でも成長したところを見つけたらほめ、もう少しと思うところがあれば励まして下さい。承認と励ますが、子どもの自主性とやる気を育てます。



家庭学習の基本

1日60分の家庭学習を

宿題を含めて、1日に60分程度の勉強を毎日続けさせることが大切です。学校の勉強で間違えたところの復習を中心に勉強することが重要です。時間を長くすることが目的ではありません。集中して学習することが大切です。

< 国語 >

- ・毎日音読を続けることが大切です。繰り返し読む中で、文章の意味を理解していきます。
- ・漢字は正しい筆順で、正確に書くことが必要です。習った漢字は必ず使うことが、確かな習得につながります。
- ・国語辞典や漢字辞典を手元に置き、意味が分からない言葉を調べることで、辞書の使い方にも慣れ、語彙も広がります。
- ・ローマ字の読み書きを練習しましょう。パソコンでのローマ字入力は楽しみながら習得することに効果的です。
- ・絵本から物語、科学本、歴史本など、いろいろな本を読むことで、知識が広がり、学習への意欲も高まります。

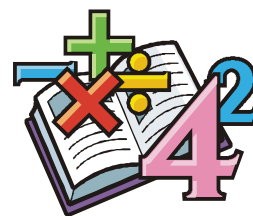
【3年生】200字の漢字を勉強します。

【4年生】200字の漢字を勉強します。



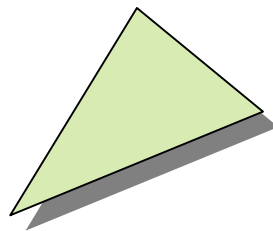
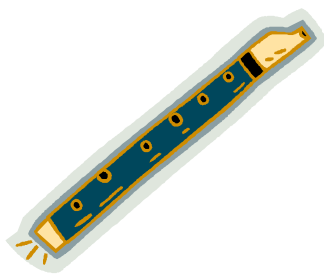
< 算数 >

- ・かけ算や割り算の正しい筆算方法がしっかりと身につくように、ノートのマス目を利用して計算することが大切です。
- ・定規やコンパス、分度器で正しく長さや角度を測ったり、円や図形をかいたりする練習をしましょう。
- ・文章問題では、分かっていることと調べることを図や数直線で表すことも大切です。



< その他 >

- ・地図を使って地名を調べたり、全国の都道府県名を覚えたりすることも大切です。
- ・星の観察や身近な生き物や植物を観察し、その成長や季節の変化に気付くことも大切です。
- ・リコーダーで習った曲の練習をする。
- ・家族の一員としてのお手伝いも大切です。



5・6年生では

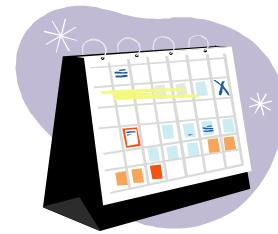
精神的にも身体的にも大人に近寄ってきます。生活のほとんどのことは自分でできるようになり、ついつい子ども任せになりがちですが、生活のリズムも乱れがちです。もう一度生活習慣を見直し、しっかりと家庭学習に取り組ませることが大切です。まだまだ家族の見守りや温かい言葉かけが子どものがんばりには欠かせません。

生活のリズムを保つ

生活のリズムが乱れがちな時期です。10時までに就寝、登校1時間前に起床を心がけて下さい。また、朝食を欠かさずにとらせて下さい。

自主的な学習習慣を身につける

1週間のスケジュール表を作らせ、スケジュールを守って学習することを心がけさせて下さい。



家庭での支援

思春期に入り、反抗的な言動が見られるようになります。友達との関係が生活の中で大きくなってきます。ちょっとしたつづやきや行動の変化に気を配り、子どもの話をゆっくり聞き、精神的な安心感をもたせることが大切です。

家族の一員としての役割を持たせることも大切です。子どもと話し合って手伝いを決めて取り組ませるようにしてください。



勉強の仕方を身につける時期です。苦手な教科や問題を克服するまで取り組めるように「少しずつできてきたね。明日もがんばってみよう」「ここをもう一回やってみよう」と励ますことが大切です。

家庭学習の基本

1日90分の家庭学習を

宿題を含めて、1日に90分程度の勉強を毎日続けさせることが大切です。時間を決めて学校の復習を中心に、予習までできると素晴らしいです。

<国語>

- ・すらすら読めることから、情景や登場人物の気持ちを思い浮かべながら音読するに進むことが大切です。
- ・漢字の「へん」や「つくり」などを意識しながら、学習することが大切です。国語辞書や漢字辞書で熟語を学ぶことや短文づくりの学習も必要です。
- ・日記など自分の思いを文章に書き表すことも国語の総合的な力を育てます。
- ・いろいろな本を読むことで、知識を広げることが大切です。興味あることや疑問に思ったことを資料で調べることも大切です。

【5年生】185字の漢字を勉強します。

【6年生】181字の漢字を勉強します。



<算数>

- ・分数や小数の四則計算が正しくできるように繰り返し練習します。位どりを意識するため、ノートのマス目を利用して正確に計算することが重要です。
- ・面積や体積の公式がすぐ言えるように繰り返し練習することが基本です。暗記だけでなく、なぜそのような公式ができたのかを説明できるようになれば完璧です。
- ・野球選手の打率や広告の割引などを使って、数量を百分率や歩合で表したり、逆に百分率や歩合を数量で表したりすることも楽しく学ぶ方法です。

<その他>

- ・歴史マンガは歴史の勉強を好きになる有効な方法です。内容も詳しくしっかり読むと中学生レベルの知識が楽しく得られます。
- ・ニュースを見る、新聞を読むことも勉強です。時事に関心を持ち、授業で勉強した社会の仕組みを身近なものとして理解することができます。
- ・地図や地球儀で世界の主な国の位置を調べることもいい勉強です。
- ・モーターを使ったおもちゃ作りなど、理科の実験で使った教材を活用した実験やもの作りも科学への興味を育てます。
- ・調理や裁縫も生活に欠かせない勉強です。お手伝いも兼ねると一石二鳥です。
- ・親子で同じ本を読んだり、子どものころに読んだ本を子どもに紹介したりして、感想を話し合うこともいい勉強です。



6年生は

中学校進学への意識と希望を持たせることが大切です。

子どもの抱負を聞いたり、家族の願いを話したりしてください。



子どもと話し合っ、学年にんじた学習や生活のめあてを決めてくだ
さい。

学 年	今 年 度 の 目 標
1 年 生 時	
2 年 生 時	
3 年 生 時	
4 年 生 時	
5 年 生 時	
6 年 生 時	

**平成21年度
きばる値賀小委員会**